

2023年度(令和5年度)学校評価自己評価表

駅家中学校区	校番 82	福山市立駅家北小学校
最終更新日		2023年(令和5年)4月1日

I 福山市

<p>ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。</p> <p>ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。</p>

II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <p>○コロナ禍で工夫しながら小・中で明確な目標を定め、細やかな取り組みをされている。</p> <p>○福山市の産業についてしっかり学び、「地元に戻ってくる」人材を育成してほしい。</p>	<p>児童生徒の現状</p> <p>○コロナ禍の生活によって、体力の低下が目立っている。</p> <p>○自己肯定感を高め、意欲的に活動できる集団づくりが進んでいる。</p> <p>○授業が面白いと感じ意欲的に取り組む児童生徒は増えているが、学力が定着していない。</p>	<p>育成する力 (21世紀型スキル&倫理観)</p> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p><中学校> 思考力 コミュニケーション力・協調性 意志決定力・志</p> <p><小学校> 課題発見・解決力 コミュニケーション力 挑戦する力</p> <p>○日常生活の中に課題を見つけ出し、自分の知識を総動員して答えを導き出す。</p> <p>○他者との関係を協調的に築きながら、自分の考えを発信し、仲間と課題解決する。</p> <p>○自分の人生を切り開き豊かな未来を創ろうと見通しや展望を持ち自己決定する。</p> <p>○「主体的な学びによる思考力・判断力・表現力の育成」を研究テーマとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力調査の分析から課題をつかみ具体的な手立てを研究し、授業改善を進める。 ・各種アンケート等による結果から、個別最適化を図り、子どもに「自己決定」の場を多く与える。
---	--	--	--

III 自校

<p>ミッション</p> <p>社会の変化に対応し、自らの進路を切り開き、豊かな人生を送ろうとする意欲の醸成</p>	<p>育成する力 (21世紀型スキル&倫理観)</p> <p>めざす子ども像</p>	<p>課題発見・解決力</p> <p>低学年</p> <p>○身近な問題に対して疑問を持ち、自分なりに導き出した答えを表現・実行する力</p>	<p>コミュニケーション力</p> <p>○自分の役割に責任を持つ力 ○自分の考えを伝える力</p>	<p>挑戦する力</p> <p>○学級・学年や家族の一員であることを自覚し、主体的に学ぶ力</p>
<p>学校教育目標</p> <p>主体的に学び 仲間と共に 伸びゆく子どもの育成</p>		<p>中学年</p> <p>○地域や社会の問題に対して、持っている知識を関連付けて考え、自分なりに導き出した答えを表現・実行する力</p>	<p>○自分の役割や言動に責任を持ったり、助け合ったりする力 ○自分の考えを伝え、相手の考えを比較しながら聞く力</p>	<p>○学校や地域の一員であることを自覚し、主体的に学んだり難しいことにもチャレンジしたりする力</p>
<p>現状</p> <p><児童></p> <p>○「授業が分かり、考えることが楽しい」肯定的回答…86% (全校児童)</p> <p>○豊かな自然や、育まれてきた歴史や文化を教材とすることを通して、探究活動を楽しむ児童が増えてきた。</p> <p>○「自分は進んで体力づくりを行っている」肯定的回答82% (全校児童)</p> <p>△新体力テストの結果より、運動は好きだが、運動をする機会が少なく、柔軟性が低い傾向の児童がいる。</p> <p><授業></p> <p>○教科領域等の関連を図り、児童の興味・関心や、重点的に取り組むSDGsを念頭に置いた単元づくりを通して、児童の思考にそった授業展開が行えるようになってきた。</p> <p>△思考ツールの活用や、ペア学習等を通して、児童の主体的・対話的で深い学びを実現しようとしているが、教師主導の授業もあり、児童一人一人の主体的な学びの保障が十分にはできていない。</p>	<p>高学年</p> <p>○様々な問題に対して、持っている知識や経験等をフル活用して考え、自分なりに導き出した答えを表現・実行する力</p>	<p>○自分の役割や言動に責任を持ち、共感的に聴きながらアイディアや知識を共有し深める力</p>	<p>○地域・社会の一員であることを自覚し、持続可能な社会に向け、主体的に学んだり困難に立ち向かったりする力</p>	
	<p>研究</p> <p>テーマ</p> <p>「主体的な学びによる思考力・判断力・表現力の育成」 ～子どもが知的好奇心・意欲をもち、課題に向かって対話的に学び合う授業の創造～</p> <p>内容等</p> <p>学びに向かう基盤である知的好奇心を高め、共に学ぶ授業づくりへ向けての教材研究</p>	<p>めざす授業の姿</p> <p>○持っている知識を関連付けたり自分で方法を判断・決定したりして、主体的に学び合う授業</p> <p>○児童同士の協同や対話により、自分の考えを広げたり深めたりして対話的に学び合う姿</p>		

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立駅家北小学校

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る 取組状況	70% 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期)経営 目標の達成状況	70% 評価	達成 評価	総合 評価
1	主体的で対話的な学びを通じた、学力の定着	★	見直し	主体的に学びに向かい、粘り強く学び続ける授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもち、子ども同士の発言の関わりを深めながら、学び合える授業を行う。研修等を通して課題と取組の共有を校内で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 「授業が分かり、考えることが楽しい」児童肯定的回答前年度(86%)以上 「課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んでいる」児童肯定的回答前年度(90%)以上 								
1	児童がいきいきと学べる学校づくり		見直し	児童の自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事、学級活動、児童会活動等を通して、肯定的に評価する場面を増やし、自己肯定感を高める。(担任外の教職員からの評価も児童に伝える。) 	<ul style="list-style-type: none"> 「自分には良いところがある」児童肯定的回答85%以上 								
				体を動かすことの楽しさに気づき、自ら体力づくりに取り組む態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟性を高めるために朝の会でストレッチを毎日行い、習慣化する。運動する機会を増やすためにスポーツウイークの取組を行い、友達と体を動かすことの楽しさに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自分は外遊びや体力づくりを進んでいる」児童肯定的回答前年度(82%)以上 								

1	保護者・地域に信頼される学校づくり	見直し	地域の人材と協働した学校づくり	・地域の人材と協働したり，地域教材を活用したりする教育活動を実施する。	・各学年，年間2回以上実施								
1	教職員が元気で，児童に向き合える学校づくり	見直し	授業づくりのための時間の確保	・放課後の時間を確保することや，SSSへの仕事の依頼を計画的にする。	・「授業づくりにあてる時間が確保できている」前年度78%以上								

[プロセス評価の評価基準]		[達成評価の評価基準]		[総合評価の評価基準]		
評点	評価基準	評点	評価基準	」	評価基準	
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ，状況の変化，問題が生じた際は，協同的な課題解決が十分に図られた。	5	目標を大幅に達成し，十分な成果をあげた。	5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ，状況の変化，問題が生じた際は，協同的な課題解決が概ね図られた。	4	目標を概ね達成し，望ましい成果をあげた。	4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ，状況の変化，問題が生じた際は，協同的な課題解決がある程度図られた。	3	目標をある程度達成し，一定の成果をあげた。	3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く，状況の変化，問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。	2	目標を下回り，成果よりも課題が多かった。	2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず，状況の変化，問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。	1	目標を大きく下回り，成果が認められなかった。	1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。